

「(仮称) 防災危機管理センター」 各諸室の機能

災害対策本部室



本部長(市長)、副本部長(副市長・教育長)、各本部長(部長)、自衛隊などの関係機関が参集し、被害状況や災害対応状況等の情報共有を行い、その後の災害対応の迅速な意思決定を行います。

オペレーションルーム



災害対策本部や関係機関との連携、情報の収集・共有・分析、活動方針の立案、各部への命令指示の伝達など、危機事象の対応に必要な総合事務、業務調整を継続的にを行います。

プレスルーム

被害の状況やライフラインの状況、市の対応状況などを市民へ迅速に伝えるため、報道関係者に情報を提供します。

危機管理部執務室

災害時はオペレーションルームと一体で、災害対応全体の進捗管理や各種調整の支援を行います。

業務継続計画実施の執務室

災害発生時は、大野城市業務継続計画に基づき、市民の生命や生活、社会経済活動等に重大な影響を及ぼすと考えられる業務を優先して行うスペースとします。
平時は、まどかフロアの拡充スペースとなります。

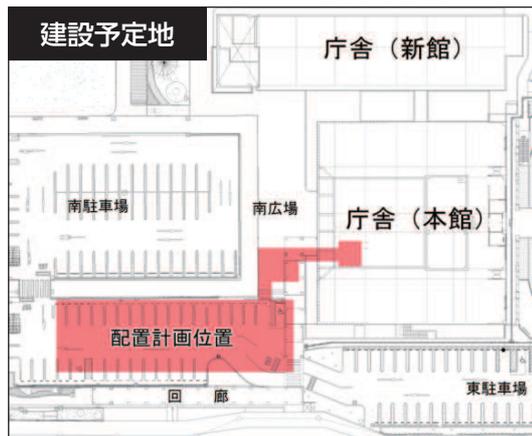
リエゾンルーム (関係機関控室・調整会議室)



市や関係機関が連携して実施する災害対策に係る個々の業務について、具体的な業務分担と範囲、実施時期、計画などを協議・調整します。

●建設予定地

災害発生時は、迅速に災害対策本部を立ち上げることが重要です。職員が速やかに参集し、体制を整える必要があることから、既存庁舎に隣接して建設します。



※建設予定地や整備イメージは、変更となる場合があります。

※各諸室の写真は、現在の庁舎で実施した訓練時の写真で、実際のイメージとは異なります。

●問い合わせ先

◇施設概要・災害対応に関すること
危機管理課

☎(580)1966

◇建設工事に関すること

財産管理課

☎(580)1825